

高松市中心市街地 活性化基本計画

概要版



令和7年4月
香川県 高松市



1. 中心市街地の現状



本市の中心市街地は、高松城の城下町として発展し、サンポート高松や中央通りに立地する行政機関や大手民間企業の支店などの業務機能の集積、全国有数規模のアーケード街を誇る中央商店街の商業機能を背景に、市全体の活性化を牽引するとともに、瀬戸内海周辺に広がる圏域の中核拠点としての役割を果たしてきました。

これらの主要な機能を維持・発展させるため、本市では平成19年5月から3期にわたり、内閣府認定を受けた中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地の活性化に取り組んできました。

近年では、サンポートエリアにおける香川県立アリーナを始めとする各種開発や丸亀町商店街の再開事業等を通じて、中核市としての質の高いサービス機能の充実や魅力ある商業空間の創出、まちなか居住の促進の取組を進めています。



2. 第3期計画の事業実施状況・目標指標の達成状況



第3期計画(令和元年7月～令和7年3月)においては、49事業を掲載しており、そのうち、完了済みが11事業、実施中(継続)が34事業、実施中(未完了)が4事業(令和6年度末)となりました。

目標達成状況を把握するため、5つの指標で目標値を設定しておりましたが、「歩行者等通行量」については目標達成が見込まれているものの、「中心市街地内の主要観光施設年間入込客数」「新規出店数」「中心市街地の社会動態」「ことでん3駅の乗降客」は全て未達成であり、計画期間中の目標達成は見込まれない状況となりました。

目標指標	基準値	目標値	実績値	達成状況
中心市街地内の主要観光施設年間入込客数	2,744千人(H30)	2,890千人(R6)	2,022千人(R5)	未達成
歩行者等通行量	92,639人(H29)	97,721人(R6)	122,935人(R5)	達成
新規出店数	216店舗(H26～H30累計)	271店舗(R1.7～R7.3)	186店舗(R1.7～R5.12)	未達成
中心市街地の社会動態	886人(H26～H30累計)	1,373人(R1.7～R7.3)	848人(R1.7.1～R6.4.1)	未達成
【参考】ことでん3駅の乗降客	31,751人(H29)	32,057人(R6)	30,401人(R5)	未達成



3. 地域住民のニーズ等の把握



■ 中心市街地を訪れない理由

中心市街地を訪れない理由として、「駐車料金が安い」「駐車場がない・狭い」「1箇所ですべての用事が済まない」などが挙げられています。

■ 中心市街地を訪れる機会を増やすために必要なもの

中心市街地を訪れる機会を増やすために必要なものとして、「クーポンなど得する情報発信」「商店街や店舗のホームページの充実」「お祭りやイベント等の開催」などが挙げられています。

■ 中心市街地に期待すること

中心市街地や中央商店街に期待することとして、「訪れて楽しめる場」「身近な買物の場」「イベントや行事など地域のにぎわいづくりの中心」「子育てや高齢者の生活をサポートする場」などが求められています。



4. 中心市街地活性化の課題



インバウンドを含む広域圏からの誘客力を高めていく取組

課題 1 環瀬戸内海圏の中核都市として、広域圏から中心市街地を訪れる機会づくりを行うことが求められています。特にサンポートエリアの開発に併せ、回復が期待されるインバウンド・観光需要に対応していく必要があります。

回遊・滞在できる環境整備により利便性を高めていく取組

課題 2 アフターコロナにおいて、サンポートエリアの集客力と中央商店街の商業ポテンシャルの相乗効果を図り、回遊性を高めることが課題となっています。特に、コンテンツが多数ある商店街では、回遊・滞在できる環境の整備を推進する必要があります。

来訪者だけでなくまちなか居住者の居心地をよくする取組

課題 3 中央商店街に期待することとして身近な買い物の場所が求められており、来訪者だけでなくまちなか居住者にとっても居心地をよくしていくことが課題となっています。特に、快適性・安全性を向上させる施策を効果的に実施し、更なるまちなか居住の促進を図ることが必要です。

官民共創モデル及び情報発信を支えるデータ連携基盤の活用

課題 4 データ活用・連携による中心市街地活性化に関する取組の相乗効果を生み出すため、ターゲットに応じた情報発信の仕掛けづくりが求められています。特に、活動に参画できる人材や担い手を有機的に創出するため、人的プラットフォームによる共創モデルを構築・拡大していく必要があります。

5. 第4期計画期間と計画対象区域

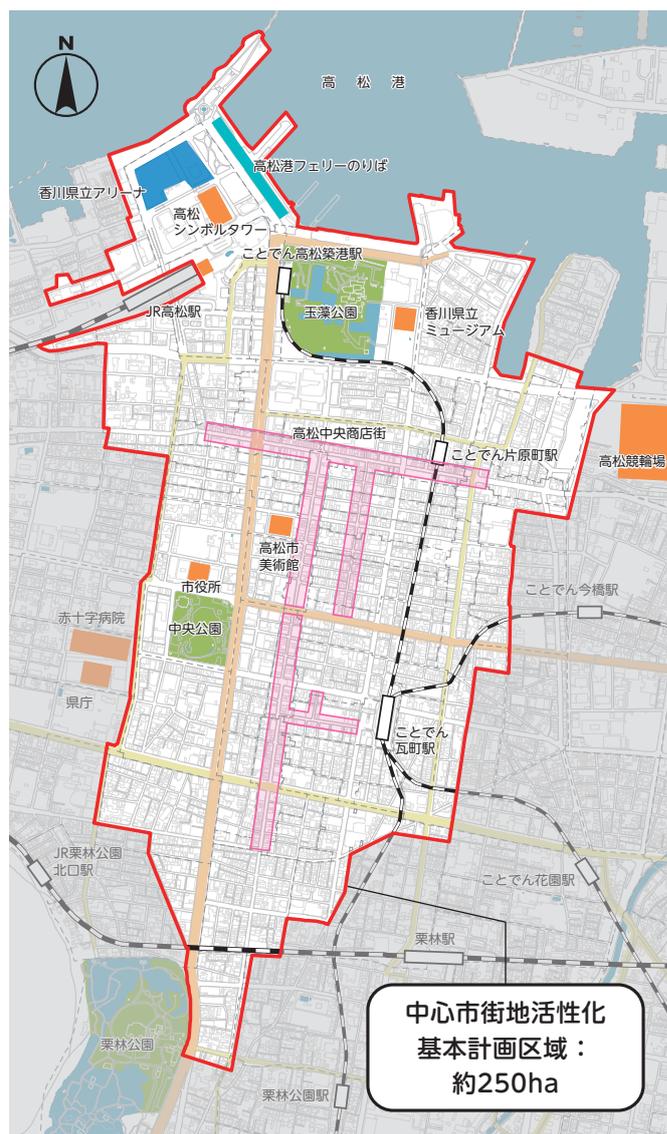


【計画期間】

令和7年4月～令和12年3月（計画期間5年）

【計画対象区域】

中心市街地は、平成30年3月に策定した立地適性化計画に定める広域都市機能誘導区域内、かつ、高松市の玄関口として交通結節機能を担う高松駅や高松港のあるサンポート高松とことでん瓦町駅を含み、高松港から中央通り沿いに集積する行政、業務、商業、医療、福祉などの高次（広域）都市サービス機能を有する施設を包括する約250haの区域とします。





6. 目指す中心市街地の都市像



第4期計画では、アフターコロナにおける、新たな価値観に対応した活性化策として、ハード事業、ソフト事業に関わらず、各施策の投資効果を早く享受し、最大限に引き出すことを目的とした、持続的に成長する「共創型まちづくり」の仕組みを構築し、官民がセクターを超えた連携による取組を促します。

さらに、それらの取組を支える仕組みとして、データ連携基盤を活用することにより、エリアマネジメント実施のサポート及び情報発信の精度を上げていき、訪れる中心市街地だけでなく、参画する中心市街地を推進することで、これからも選ばれる中心市街地「たかまつ」を目指します。

第3期計画の「誘客力」「回遊性」「地域価値」の3つの羽(ブレード)を「共創」を基盤として持続的に循環させて、中心市街地に浸透させる取組を実施

これから選ばれる中心市街地 たかまつ へ



持続的に成長する共創型まちづくりの仕組み



7. 中心市街地活性化の基本方針と目標



基本方針 ① もっと魅力を高めることで、みんなが訪れたい街を実現する

- サポートエリアや中央商店街のそれぞれの価値を活かして魅力を高めます。
- インバウンドや観光客の増加に対応して、市民と来訪者が交流できる機会を増やし、中心市街地全体の誘客力をさらに高めます。

目 標 みんなが訪れたい中心市街地

目標指標 中心市街地内の宿泊者数

基本方針 ② もっと利便性を高めることで、みんなが回遊・滞在できる街を実現する

- 公共交通機関と連携したウォークアブルなまちづくりによって、利便性を高めます。
- サポートエリアからの誘客を促す環境整備によって、中心市街地の回遊性を向上させます。

目 標 みんなが巡ってみたい中心市街地

目標指標 歩行者等通行量(全日)

基本方針 ③ もっと居心地をよくすることで、みんなが住みたい街を実現する

- 滞留できる場所、休憩施設の充実など快適性の向上を図り、居心地を良くします。
- 生活を支援する施設の充実や防災・減災に係る取組など安全・安心な空間を創出することによって、まちなか居住を促進します。

目 標 みんなが住みたい中心市街地

目標指標 中心市街地の社会動態

基本方針 ④ 官民共創・データ連携の強化により、これからも持続的に成長する街を実現する

- 各施策の投資効果を早く享受でき、最大限に引き出すことを目的とした仕組みを構築し、官民がセクターを超えた連携による取組を促します。
- その取組を支える仕組みとして、データ連携基盤を活用しデータ駆動型のまちづくりを目指します。

目 標 これからも持続的に成長する中心市街地

目標指標 データ連携基盤を活用した事業数



8. 目標指標と目標値の設定



基本方針	目標	目標指標	基準値(R5)	目標値(R11)
①	みんなが訪れたい中心市街地	中心市街地内の宿泊者数	880千人/年 (R5)	961千人/年 (R11)
②	みんなが巡ってみたい中心市街地	歩行者等通行量(全日) [※]	122,935人/日 (R5)	125,739人/日 (R11)
③	みんなが住みたい中心市街地	中心市街地の社会動態	960人 (R1.4~R6.3)	1,004人 (R7.4~R12.3)
④	これからも持続的に成長する中心市街地	データ連携基盤を活用した事業数	5件 (R5)	10件 (R11)

※ 中央商店街の15地点での自動計測(カメラ画像解析)



9. 基本計画における主要事業



1 みんなが訪れたいくなる中心市街地

38 ART SETOUCHI (瀬戸内国際芸術祭)

3年に一度開催される現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭」のほか、開催年以外の年もイベント等により、瀬戸内海の魅力発信・誘客の活動を行うことで、国内外から多くの誘客を図ります。



「カモメの駐車場」 木村崇人



「ナビゲーションルーム」 ニコラ・ダロ

51 香川県立アリーナ管理事業

サンポートエリアにおいて国際大会・全国大会が開催でき、生涯スポーツ活動やイベント、MICE利用も図れる香川の魅力・活力を創出する香川県立アリーナにおいて、広域圏からの誘客を図ります。



2 みんなが巡ってみたいくなる中心市街地

6 中央公園再整備事業

公園全体の再整備に併せて、周辺道路を含む公園エリア全体のユニバーサルデザイン化やPark-PFI制度を活用した民間施設(飲食店)の設置により、公園の魅力と価値を向上させるとともに、民間が主体となった管理運営体制を構築し、周辺商店街や市民団体等との連携により地域全体の活性化を目指します。



47 高松市創業支援等事業

高松商工会議所や金融機関等の地域の創業支援事業者と連携し、創業希望者等に対し、創業塾やセミナー等の開催、個別相談、その他効果的な支援を行い、創業件数の増加や創業機運の醸成を図り、回遊性向上につなげます。

50 南部3町商店街活性化マチカドプラザ事業

観光客や来訪者に対する情報提供・発信や、隣接している4町パティオの有効活用を検討するなど、商店街の利用促進と回遊性を高めます。

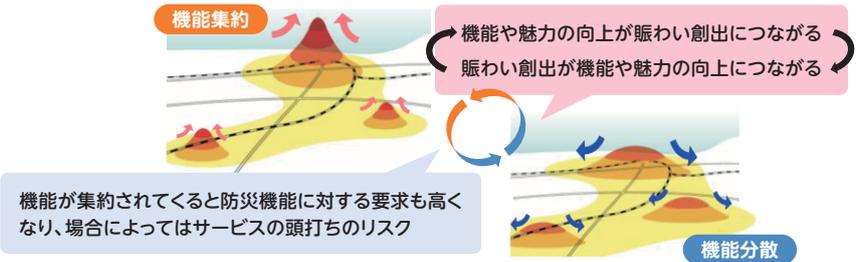
3 みんなが住みたくなる中心市街地

9 移住・定住促進事業

「生活のしやすさ」「仕事のしやすさ」「子育てのしやすさ」という本市の3つの強みを、移住希望者に効果的にPRし、幅広い移住サポートに取り組むことにより、移住者の増加を図ります。

12 逃げ遅れゼロ事業

人や建物の密集により防災機能に対する要求が高くなる中心市街地において、デジタル技術を活用した効率的な防災機能の向上に寄与する仕組みを実装することで、中心市街地のアセットの価値を向上し、賑わい創出に向けた好循環を生み出します。



11 フラット35活用事業

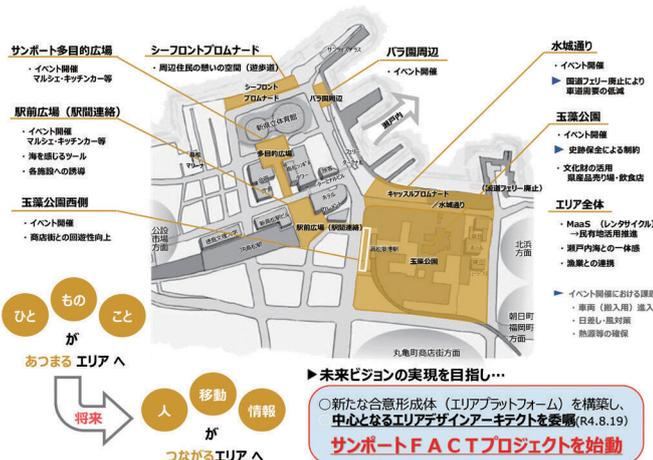
立地適正化計画で定める中心市街地区域を包含する居住誘導区域の外から、区域内へ住み替えた世帯に、住宅の建築・購入等費用の一部助成及び金利の低減を行うことで、街なか居住を促進します。



4 これからも持続的に成長する中心市街地

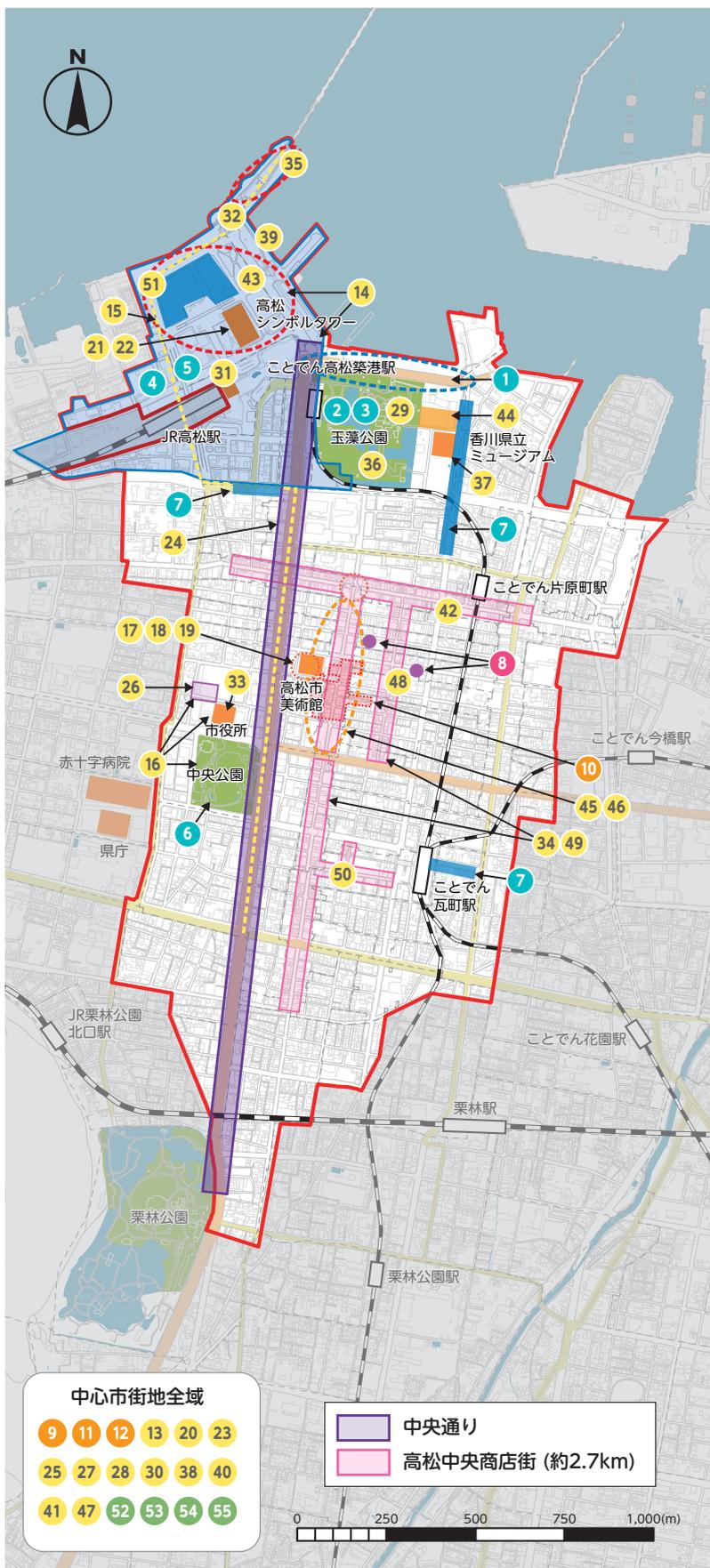
39 サポートFACTプロジェクト (エリアマネジメント)

民間が主体となったまちづくりを積極的に行えるように、新たな合意形成体(エリアプラットフォーム)によるエリアマネジメントを導入します。「サポートFACTプロジェクト」では、公共空間の開放やイベント情報の一元発信など、社会実験の実施や「たかまつマイクラフトまちなみデザインコンテスト」の開催など、デジタルを活用しまちづくりへの新たな市民参画にも着手しています。





10. 基本計画における中心市街地活性化事業の実施箇所



市街地の整備改善	
1	高松港港湾環境整備事業（玉藻地区）
2	玉藻公園整備事業
3	高松城跡整備事業
4	サンポート高松地区都市構造再編集中支援事業
5	サンポート高松地区内案内サイン再整備事業
6	中央公園再整備事業
7	バリアフリー歩行空間ネットワーク整備事業
都市福祉施設の整備	
8	地域子育て支援拠点事業
街なか居住の推進	
9	移住・定住促進事業
10	高松丸亀町商店街DE街区第一種市街地再開発事業（仮称）
11	フラット35活用事業
12	逃げ遅れゼロ事業
経済活力の向上	
13	第一種大規模小売店舗立地法特別区域の設定
14	さめぎ高松まつり
15	高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ
16	新春子どもフェスティバル
17	高松市美術館教育普及事業
18	高松市美術館展覧会事業
19	高松市美術館催し物事業
20	高松市文化芸術活動助成事業
21	サンポートホール高松自主事業
22	高松まちかど漫遊帖事業
23	高松国際ピアノコンクール（推進事業を含む）
24	サンポート高松トライアスロン大会開催事業
25	まちなかパフォーマンス事業
26	創造支援センター運営事業
27	高松市中央商店街空き店舗活用事業
28	中心市街地商店街活性化支援事業
29	高松城跡和船体験事業
30	障がい者就労支援促進事業
31	外国人観光客受入拠点事業
32	サンポート高松にぎわい創出事業
33	シティプロモーション人的ネットワーク運営事業
34	商店街伴走型支援事業
35	クルーズ船誘致受入事業
36	史跡高松城跡ライトアップ事業
37	香川県立ミュージアム文化事業
38	ART SETOUCHI（瀬戸内国際芸術祭）
39	サンポートFACTプロジェクト（エリアマネジメント）
40	美しいまちづくり推進事業
41	商店街共同施設整備事業
42	高松市生涯学習センター運営事業
43	観光客誘致事業
44	香川県民ホール文化事業
45	高松丸亀町商店街情報発信事業
46	丸亀町商店街イベント事業
47	高松市創業支援等事業
48	まちの駅「smile's」運営事業
49	たかまつユニバーサルデザインマップ作成・運用事業
50	南部3町商店街活性化マチカドプラザ事業
51	香川県立アリーナ管理事業
公共交通機関の利便性の増進及び特定事業の推進	
52	レンタルサイクル事業
53	有料自転車等駐車場管理事業
54	自転車等駐車場施設管理運営事業
55	まちなかループバス運行事業